



謹賀新年



新年への思いを漢字一文字で  
年にかける一文字



広報 ISE  
2012  
1月1日号  
(新春号) No.84

目次

新春のごあいさつ	2
伊勢の元気さん!	4
市・県民税の申告	6
所得税の確定申告	7
健康づくり通信	12
情報コーナー	16

市のホームページ (<http://www.city.ise.mie.jp>)

# あ い さ つ



## 安心・安全の

## やさしいまちを目指して

伊勢市長 鈴木健一

明けましておめでとうございます。  
市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えることとお喜び申し上げます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の出来事があり、また、紀伊半島をはじめ伊勢市にも被害をもたらした台風12号など「自然災害」が印象に残る年でした。災害による爪痕は大きく、被災により故郷を離れて新しい年をお迎えの方もみえることに心を痛めております。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興、被災者の皆様の心の復興を心から願ひ、支援をしてまいりたいと思います。

昨年は、自然災害により、今までの対策の見直しが必要となり、安心・安全なまちづくりへのさらなる取り組みが必要となりました。そこで、地域、関係機関と一体となり、防災対策を講じてまいりたいと思います。また、早急な宮川の治水対策を東京で訴えてきましたが、今年も引き続き積極的な活動を続けてまいります。

エネルギーについて見直す年でもありました。当市では、消費するエネルギーは自然の力を利用する「エネルギーの地産地消」を進めていくこととしており、今年も実行に向けての取り組みを進めてまいります。

さて、20年に一度の神宮式年遷宮まであと1年となりました。各地区におかれましては、ご遷宮のためのお白石持行事に向け、力を合わせて着々と準備を進めていただいていることと思います。ご遷宮の準備を通じて、次世代へ伝統が受け継がれていく機会でもあります。これを機に、地域の絆、連帯も一層強まり、地域が活性化し、市全体に広がることを期待しております。

近年、心の安らぎを求め、伊勢を訪れる方が増えていきます。ご遷宮に当たり、さらに増えるものと思われまじ、一過性のブームに終わらせることなく、伊勢に魅力を感じ、「伊勢っていいなあ」「また来たいなあ」と思ってもらえるよう、また、観光客のみならず、ここに暮らす市民にとっても「やさしい」まちであるよう取り組みを進めてまいります。

さらに、「笑顔あふれる子ども」と「幸せに年齢を重ねることが出来る」、「笑子・幸齢化」のまちづくりをはじめ、地域医療、中心市街地活性化などの課題解決を図り、市政の発展のために邁進してまいりますので、皆様のご支援・ご協力をよろしく願ひいたします。

年頭に当たり、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



# ご 春 新



将来をしっかりと見据え

まらぶづくり、議会改革に全力を傾注

伊勢市議会議長 西山則夫

市民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災という大きな出来事があり、国民全体が深い悲しみに包まれた年でありました。被災地では今もなお多くの方々が避難生活を余儀なくされ、故郷を離れて新年を迎える方々も多くいらっしゃいます。被災された皆さまには謹んでお見舞いを申し上げます。ともに、被災地の一日も早い復興を心から願うばかりです。

今回の震災により、あらためて地震・津波と原子力発電所の事故の恐ろしさを実感することとなりました。伊勢市でも、近い将来に必ず発生するとされている東海・東南海・南海地震に備え、早急に防災対策を進めていかなければなりません。

また、伊勢総合病院の建て替えや小・中学校の適正配置、伊勢市駅・宇治山田駅の駅前整備など、将来の伊勢市の姿に大きな影響を及ぼす課題が山積しています。議会といたしましては、市民の皆さまにとってより良い方向性が導き出せるよう、一つ一つの課題に対して真摯な議論を重ねてまいります。

地方分権時代にあって、地方公共団体の権限や機能が拡大する中で、二元代表制の一翼を担う議会の果たすべ

き役割と責任はますます重要なものとなっております。議員一人一人がそのことを自覚し、しっかりと行政のチェック機能を果たすとともに、議会自らも政策立案能力の向上を図ってまいりたいと思います。

伊勢市議会では、平成22年6月に議会改革特別委員会を設置し、市民の皆さまに身近な、信頼される議会、開かれた議会となるよう、「真の議会改革」を目指して取り組んでいるところでございます。

今後も伊勢の将来をしっかりと見据え、市民の皆さまが安心して暮らせるまちを目指して全力を傾注し、皆さまのご信託に応えてまいりたいと思っておりますので、より一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたりまして、この一年が、皆さまにとって明るく希望の持てる年となりますように、また皆さまのご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



# 伊勢の元気さん!

陸上長距離選手

## 高林祐介さん

新春号の「伊勢の元気さん」では、今年一年で活躍が期待されている陸上長距離選手・高林祐介さん(小俣町相合出身)を紹介します。



「走ることで  
元気や感動を  
与えられたら」

高林さんが陸上競技を始めたのは中学の時。最初は  
何げなく始めた陸上競技で  
したが、1年生の時に出場  
した1500m競技で県内  
上位に入り、これをきつか  
けに長距離走を始めてみた  
いと思っただけです。  
中学3年の時にはジュニア・  
オリンピック800m  
で全国優勝し、高校時代は  
名門・上野工業で駅伝全国  
大会5位の成績を収めるな  
ど、順調に陸上人生をスタ  
ートさせました。  
駒澤大学時代は、学生3

大駅伝(出雲駅伝、全日本  
大学駅伝、箱根駅伝)で数々  
の区間賞を獲得し、その実  
力が認められて2010年  
4月から実業団のトヨタ自  
動車に活躍の場を移した高  
林さん。  
入社1年目の昨年は、毎  
年元日に行われる「全日本  
実業団対抗駅伝(ニューイ  
ヤー駅伝)」に出場し、区  
間新記録となるタイムでチ  
ームの初優勝に貢献しまし  
た。また、1月23日の「全  
国都道府県対抗男子駅伝」  
では、三重チームの最終走  
者を務め、区間賞の走りで  
16人抜きを演じ、チームを  
過去最高の5位入賞に導く  
活躍を見せました。

2011年を振り返ると、  
ニューイヤー駅伝の優勝で  
良いスタートを切ったもの  
の、体調を崩したり、けが  
をしたりと、苦しい時が続  
いたそうです。しかしその  
ことで、「当たり前のように  
に走れることの大切さにあ  
らためて気付き、今の環境  
や周りの人たちへの感謝の  
気持ちを持つことができ  
た」と振り返ります。  
徐々にけがも治りつつあ  
り、今年の目標は「まずは  
ニューイヤー駅伝の2連  
覇。自分自身の役割をしっ  
かり自覚して臨みたい」と  
言います。そして、その先  
に見るものは「オリンピック  
クへの出場」です。  
「オリンピックや世界と  
いう言葉は、いろんな人と  
話をすると出てくる言葉。  
言うのは簡単で、これまで  
は自分でもしつくり来ない  
部分がありました。今は  
真剣に考えるようになり、  
一つの手応えを感じて目指  
しています。実現したい思  
いがある」と力強く意気込  
みを語ってくれました。  
将来の目標について聞く  
と、「現在はトラック競技  
を中心にしていますが、将  
来的にはマラソンを最終目  
標にしたいと思います。そ  
して、そこで結果を出すま  
での過程をしっかりとして  
いきたい」と高林さん。

### PROFILE 高林祐介さん (小俣町相合出身、24歳)

昭和62年7月生まれ。小俣中学校、  
上野工業高等学校、駒澤大学を  
経て、現在はトヨタ自動車所属。  
学生3大駅伝では数々の区間賞を  
獲得し、実業団でも日本トップ  
クラスの実力を誇る。



最後に、伊勢市民の皆さ  
んへのメッセージをいた  
だきました。  
——「今は愛知県にいま  
すが、地元はすごく特別で  
走っていても、伊勢弁で  
応援してくれると、ちよ  
っと違くなって分るので、  
特別な力をもらいます。こ  
れまでは皆さんから力を  
もらっていましたが、今  
度は皆さんに元気や感動  
を与えられたらと思いま  
す」  
新春の駅伝での活躍、  
そして今夏オリンピック  
出場を目指す高林さん  
を、みんな応援しまし  
ょう。

# 伊勢市民功労賞・ 伊勢市民スポーツ賞の表彰

秘書課 (☎②15504)

11月3日、日頃から市勢の発展に尽力され、功績のあった4人・1団体を「伊勢市民功労賞」に、全国的な規模で行われるスポーツ競技において優秀な成績を収めた1人を「伊勢市民スポーツ賞」に表彰しました。

表彰された皆さんは、次のとおりです。(順不同)

## 伊勢市民功労賞

◆多年学校歯科医として児童生徒の口腔衛生管理に尽力した

藤田導さん(常磐2丁目)

◆多年農業委員会委員として地域農業の振興・発展および農業経営の向上に寄与した

中西修さん(西豊浜町)

◆多年消防団活動に献身的に尽力した

中村元昭さん(横輪町)



◆多年にわたり清掃活動を通じて伊勢市の環境美化に貢献した

(社)三重県建設業協会伊勢支部(勢田町)

◆多年明るい選挙推進協議会委員として有権者の政治意識高揚と投票率向上のため選挙啓発活動に尽力した

奥野坦さん(西豊浜町)

## 伊勢市民スポーツ賞

◆日本ジュニア陸上競技選手権男子走り幅跳びで優秀な成績を収めた

林風汰さん(宇治浦田3丁目)



ミーポくん

# 伊勢警察署だより

伊勢警察署 (☎②0110)



伊勢警察署長  
山口善信

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、安全で安心して暮らせる地域社会の実現に向け、温かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、伊勢警察署では、街頭活動の強化、関係機関・団体との連携・協働活動の推進、タイムリーな情報発信を基本に、事件・事故を1件でも少なくするための対策、第62回神宮式年遷宮に向けたスムーズな準備をしていただくための対策を推進しておりますが、昨年3月の東日本大震災の発生

を受け、皆様の大規模災害への対策、とりわけ津波対策に対する関心の高まりを感じているところであります。

この現状を踏まえ、各種犯罪等の抑止や、災害等緊急事態発生時の初動体制等の見直し、関係機関・団体等との連携をさらに高めるなど、一層の強化を図ってまいりたいと考えております。

次に、昨年は三重県および全市町において暴力団排除条例が施行されましたが、巧妙化・多様化する暴力団の資金獲得活動に対し、伊勢警察署管内では、地域での安全で平穏な生活の確保を目指し、暴力団の孤立化を図る施策を推進してまいりますので、地域において

も「社会対暴力団」という構図を築き、暴力団を容認しない、暴力団に「NO」と言える地域社会を実現するため、ご理解・ご協力をお願いいたしますようお願い申し上げます。

また、平素から皆様には、「自分たちの町は自分たちで守る」という意識を持っていただき、「犯罪の起こりにくい町づくり」を実現していくため、犯罪抑止に対する取り組みを推進していただいておりますが、伊勢警察署としても、今後一層、関係機関・自主防犯団体等との連携・協働を深めるとともに、皆様の活動を支援していきたいと考えておりますので、皆様には安全・安心に向けた活動をさらに推進していただきますようお願い申し上げます。

最後に、皆様一人一人のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

# 市・県民税の申告

課税課市民税係 (☎) 5534



平成24年度(平成23年分)の所得にかかる市・県民税の申告書は、3月15日(木)までに提出してください。  
※所得税の確定申告をする場合は、市・県民税の申告は不要です。

## 申告相談メイン会場

次のとおり、市・県民税の申告相談を受け付けます。  
とき 2月16日(木)～3月15日(土)曜日・日曜日を除く、午前9時～午後5時(なるべく午後4時までに入室してください)  
ところ いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)・2階



## 申告相談サブ会場

申告相談メイン会場へ行くことができない人のため、簡易な申告を対象に、各総合支所・各支所管内で巡回相談会を開催します。

日程・場所など詳しくは、「広報いせ」2月1日号でお知らせします。

## 寄附金税制の改正

寄附文化の裾野を広げるため、寄附金税額控除の適用下限額が、次のとおり引き下げられました。

### 適用下限額

- 改正前：5000円
- 改正後：2000円

※平成23年1月1日以後に支出した寄附金から対象です。また、控除を受けるには領収書が必要です。

## 東日本大震災に伴う義援金などの寄附金税額控除の取り扱い

平成23年中に支払った、被災地の自治体への寄附金や、他の自治体や国を通じて被災者への義援金、日本赤十字社や中央共同募金会などへの義援金についても、「ふるさと納税」として寄附金税額控除の適用を受け

ることができます。

ただし、募金団体に対する義援金については、最終的に被災地団体または地方団体の義援金配分委員会などに拠出されることが新聞記事・募集要綱・募金趣意書などで明記されているものに限り、控除の適用を受けるためには、次のいずれかの書類の確認が必要です。大切に保管しておいてください。

- 募金団体が発行した受領書または預かり証(当該義援金が、最終的に被災地団体または災害対策基本法による義援金配分委員会などに拠出されることが明らかなものに限る)
- 日本赤十字社、中央共同募金会、被災地地方団体の場合は、振込依頼書の控えまたは郵便振替の半券(ともに原本に限る)

・新聞社などが募金団体の場合、寄附者の住所・氏名・寄附金額が掲載された新聞記事など

## eLTAXで市税の電子申告を

eLTAXとは、インターネットを利用して、地方税に関する手続きができるシステムです。

### 対象

- 給与支払報告書・特別徴収に関する手続き
- 法人市民税申告書・設立異動届

※伊勢市に対して初めて電子申告を利用する場合は、eLTAXのホームページ(<http://www.etax.jp/>)から利用届け出を行ってください。

※詳しくは、eLTAXのホームページをご覧ください。くか、サポートデスク(☎)0570-081459、☎東京03-5765-7234へ問い合わせてください。



# 所得税の

## 確定申告

伊勢税務署個人課税部門 (☎293191)



2月16日(木)から、所得税の確定申告の受け付けが始まります。

確定申告書の書き方が分からない人は、確定申告会場、または国税庁のホームページ(<http://www.n-tax.go.jp>)をご利用ください。

※還付申告書は、1月1日(祝)から提出できます。

### 確定申告会場

確定申告会場では、パソコンを利用して確定申告書を作成することができます。  
とき 2月16日(木)～3月15日(木)(土曜日・日曜日を除く)、午前9時～午後5時(なるべく午後4時までに入場してください)  
ところ いせ市民活動センター北館(いせシティプラザ)・2階

### 申告に関するお知らせ

平成23年分から、公的年金等に係る雑所得を有する人で、公的年金等の収入金額が400万円以下、かつその他の所得が20万円以下の場合には、所得税の確定申告が不要となりました。  
※この場合でも、所得税の還付を受けるための申告をすることが出来ます。また、住民税の申告が必要となる場合があります。



## 確定申告は e-Tax(電子申告)で!

イータックス  
e-Taxとは、インターネットを利用して、国税に関する申告・納税・申請・届け出などができるシステムです。

国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」でe-Taxを利用するための初期登録ができ、作成した申告データをそのままe-Taxで申告することができます。

画面の案内に従って金額を入力すれば、税金が自動計算されるなど、大変便利です。ぜひご利用ください。また、申告に関するQ&Aも掲載していますので、自宅で申告書を作成する場合や、手書きで申告書を作成する場合にもご利用ください。

### ■e-Taxの特長

- 医療費の領収書や源泉徴収票などの添付を省略できる(ただし、確定申告期限から5年間は、書類の提出または提示を求められることがあります)
- 本人の電子署名および電子証明書を併せて送信した場合、最高4,000円の税額控除を受けることができる(平成19～22年分の確定申告で、この控除を受けていない人のみ)
- 還付申告が早く処理される

### e-Tax利用開始のための手続き

- ①パソコン・インターネット環境などを準備する
- ②住民基本台帳カードを取得する  
(有効期限は発行日から10年間)
- ③電子証明書を取得する  
(有効期限は発行日から3年間)
- ④ICカードリーダライタなどを取得・設定する
- ⑤開始届出書を提出し、電子証明書を初期登録する  
(オンラインで可能)

### ◆住民基本台帳カード・電子証明書の申請に必要な物

- 官公署発行の本人の写真付きの身分証明書(運転免許証・パスポートなど)1点+官公署発行の本人の写真付きでない身分証明書(健康保険証・介護保険証など)1点  
※上記の物を持っていない場合は、戸籍住民課へ問い合わせてください。
- 発行手数料1,000円(住民基本台帳カード500円、電子証明書500円)
- 印鑑

住民基本台帳カード・電子証明書についての  
問い合わせ先 戸籍住民課(☎295547)

# 伊勢市地産地消の店 認定を希望する店を募集

農林水産課 (☎20370)

市では、地産地消を推進するために、市内産の農林水産物を食材として取り扱う飲食店などを「伊勢市地産地消の店」として認定し、その飲食店などの地産地消に関する取り組みをPRする取り組みを行っています。



今年も、この取り組みに賛同し、認定を希望する飲食店などを募集します。  
※現在、認定されているのは44店舗です。

## なぜ地産地消の 推進が必要なの？

「地産地消」の言葉自体は「地元でとれたものを地元で食べる」ということを意味しますが、身近で

行われている農林水産業の営みが、四季折々の新鮮な食材をもたらし、きれいな水や空気、景観を保つとともに、食材をつくる人と食べる人との「顔が見える関係」も生まれることから、各地で「地産地消」の取り組みが活発に行われています。地産地消の取り組みに対する皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

## シリーズ防災

# 知る 備える 行動する

災害は  
忘れたころに やってくる

危機管理課 (☎215523)



1月17日は  
防災とボランティアの日  
1月15日～21日は  
防災とボランティア週間

「防災とボランティアの日」は、1995(平成7)年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」による地震の教訓と防災ボランティア活動への理解・協力を深めるため、定められた日です。

また、1月15日～21日は、「防災とボランティア週間」とされています。

阪神・淡路大震災では、延べ約137万人のボランティアが全国から駆け付け、被災者の支援や避難所活動など、さまざまな場面で力を発揮し、「ボランティア元年」という言葉が生まれました。

また、3月に発生した東

日本大震災や、県内に大きな被害をもたらした9月の台風12号などにおいても、数多くのボランティアが被災地で活躍しており、ボランティアは、今や災害時には欠かせない存在となっています。

この週をきっかけに、避難経路や非常持ち出し品の確認をするなど、家族で防災について話し、考え、実践する「良い機会と捉え、発生が心配されている「東海地震」「東南海・南海地震」に備えましょう。



## 大震災からの教訓

### ◆津波からの避難

大きな揺れを感じたり、津波警報を聞いたら、すぐに避難しましょう。

### ◆わが家の耐震性の確認

阪神・淡路大震災では、約25万戸もの家屋が全半壊しています。家屋の安全度を確認し、問題があれば修理・補強をしましょう。

### ◆家具や電気製品はしっかりと固定

たんすなどの下敷きにならないように、転倒防止用の金具などで、しっかりと固定しましょう。

### ◆地域ぐるみの防災活動を楽しみましょう

災害時に最も頼りになるのは、家族や、近所に住む人たちです。

### ◆非常持ち出し品を常備

大きな地震のときは、電気・ガス・水道・電話などのライフラインが寸断されることがあるため、普段から非常持ち出し品を常備しておきましょう。



## 地元の食材を扱うお店を認定

対象食材 市内で生産・採取された農林産物と、市内の漁港で水揚げされた水産物、それらの加工品(以下、「伊勢市産品」という)

認定対象店 市内に店舗を有する飲食店、宿泊施設、食品加工事業所、直売所、小売店、スーパーマーケットなど

※認定は、消費者、生産者、農林水産物の流通業者、認定対象業種の代表で組織する「伊勢市地産地消の店認定委員会」で行います。

※認定後は、「広報いせ」や市のホームページで認定店を紹介するほか、認定店や認定店に配布するステッカー・ポスター・のぼりなどでPRを行います。

申し込み 1月19日(木)～2月17日(金)に、応募用紙を農林水産課へ

※応募用紙は農林水産課にあります。また、市のホームページからダウンロードできます。

### 認定要件

#### ■共通

- 店内の表示やメニューなどにより、地産地消と伊勢市産品のPRを行うこと
- 認定の内容をホームページや広報紙などのメディアにより紹介されることを承諾すること

#### ■飲食店、宿泊施設、食品加工事業所など

- 料理または弁当を販売している場合は、伊勢市産品をおおむね年間通して使用しており、メニューなどにその旨の表示を行っていること
- 食品を加工している場合は、製造する加工食品の主たる材料に伊勢市産品を使用し、その旨が表示されていること

#### ■直売所、小売店、スーパーマーケットなど

- 伊勢市産品の売り場を設け、その販売コーナーの表示を行っていること

予算額〔平成23年度〕 46万2千円

シリーズ消費生活相談  
**教えて相談員さん!!**



伊勢市消費生活センター (☎②1 5717)

### 悪質な電話勧誘販売

悪質商法で狙われるのは、高齢者だけではありません。職場や自宅にしつこくかかる不動産などの勧誘電話で、困った経験のある人も多いのではないのでしょうか。

「職場に電話があり、長時間の勧誘をされた」「断っているにもかかわらず、電話を切らせてもらえない」「電話を切ってもすべにかけ直してきて、『説明を聞かないのはどういうことか』と逆切れされた」といった事例もあります。

近年は、投資用マンションなどの勧誘が目立ち、中には、脅迫まがいの電話もあります。マンションなどの販売に関しては、宅建物取引業法の規制を受け、このような悪質な勧誘については、同法の施行規則で迷惑行為として禁止されています。

また、不動産を取り扱う宅建物取引業者は、都道府県または国土交通省の免許を取って営業しています。非常に悪質な勧誘の場合には、免許を交付している行政の担当課に申し出て、対応を求めることもできます。

悪質な勧誘があったときは、まずは、曖昧な返事をせず、購入の意思がないことをはっきり伝え、断るところです。その際、脅されたり怒鳴られたりしても、毅然とした態度で臨むことが重要です。電話を切りたいがために話を聞く約束などをしてはいけません。会って話を聞いてしまうと、さらに断りにくくなることを考えられます。



他にも、「損をすることはない」などと不確定な説明をしたり、同級生を名乗る電話をかけてきて、販売の目的を告げないなどの事例も見受けられますので、注意が必要です。

それでも、契約させられてしまった場合には、すぐに伊勢市消費生活センターへ相談してください。



伊勢市消費生活センター予算額〔平成23年度〕 664万1千円(うち県補助金645万1千円)

# めざせ! ごみゼロのまち



環境課 (☎②1 5543)

資源物の分け方・出し方  
分別にご協力を

ごみの資源化を進める上で、収集・処理を効率よく行うために、ごみの分別をお願いしていますが、残念ながら、燃えるごみ・資源物の中に異物が混入している事例がまだ多く見受けられます。

資源物処理の工程中の、混入した異物を取り除く作業を合理化するため、また、危険物の混入によるごみ収集・処理時の事故を防ぐため、ごみの分別に際しては、次の点にご注意をお願いします。

## 資源物分別の主な注意点

※詳しくは、「伊勢市(23年度版)ごみの分け方・出し方」をご覧ください。

### ■缶・金属類

- 「金属類」には、白熱電球、小型電化製品、複合素材のものなどを含みます
- 一番長い辺が60cm未満のもの(ごみ収集車が回収できるもの)に限ります
- 異物の混入が特に目立つ品目ですので、出す前に確認をお願いします

### ■資源びん

- 「ガラス・くずびん類」との分別の徹底をお願いします
- 使用済みの資源びんに農薬などの薬品を入れて再利用した場合は、「資源びん」として出せませんので、「缶・金属類」に出してください

### ■紙・布類

- 窓付き封筒のビニール、内側がアルミ加工された飲料用紙パック、ラミネート加工紙などは出さないでください
- 「布類」には、カーペット類・布団・ぬいぐるみなどを入れることができません(「燃えるごみ」として出してください)

### ■ペットボトル

#### ■プラスチック製容器包装

- 同じボトル類でも、素材によって出し方が異なりますので、識別マークをご確認ください



### ■ガラス・くずびん類

- 割れた資源びん、乳白色のガラス製化粧品用びんを含みます(乳白色以外のガラス製の化粧品用びんは「資源びん」で出してください)
- クリスタルガラス製品は「缶・金属類」です

### ■陶磁器類

- 「ガラス・くずびん類」が混入しないようお願いします

※資源物を袋などに入れたままで回収容器に入れないでください。

※資源拠点ステーションでは、地域の回収日以外の日に、さまざまな種類の資源物を一度に出せるので、ご活用ください。



資源拠点ステーション(一例)

## 公共施設で取り扱う資源物

次の資源物は、市内各所の公共施設や資源拠点ステーションで取り扱います。

※施設によって取り扱う資源物が異なりますので、詳しくは環境課へ問い合わせてください。

### ■てんぷら油

- 植物性の食用油以外のものは回収容器に入れないでください

### ■乾電池

- ボタン電池などを含みます

### ■蛍光管

- 水銀入り体温計を含みます

# パルティいせ情報

No.37

いせ市民活動センター (☎0243385)

## NPPOについて

NPPOにとっての「委託事業」ということを考えたことはありますか？

委託事業とは、本来、委託元がしてもらいたい仕事を第三者に行ってもらい、

その対価として経費などが支払われるというのが一般的なものです。

NPPOがよく委託を受けるのは、企画提案型とか協働型といわれる委託事業な

ことです。NPPOは、市民としての立ち位置で事業を実施するので、効果的だったり、良い成果が出せたりということがあり、NPPOに

対する委託は、昔に比べて随分増えました。

しかしながら、委託元の擦り合わせがしっかりとできないまま契約を結んで実施してしまうと、本来NPPOがしたいと考えているものとは違ったものとなってしまい、委託元にとっても

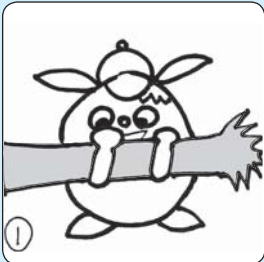
NPPOの側にとっても良くない結果になりかねません。

委託事業は、活動の幅を広げたり、団体の力になったりすることもあります。

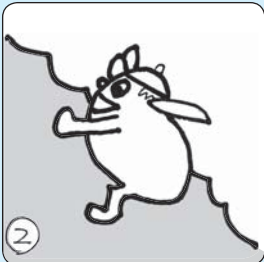
NPPOがしたいと思っている活動に対しての補助金や助成金とは本質的に違いますから、しっかりと考えて契約し、実施していく必要があるのです。



## パルティ4コマ劇場



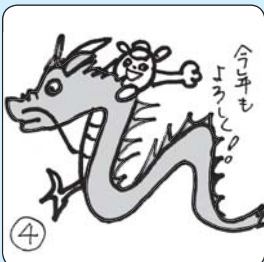
みいちゃん  
おきいよー!!



たつくさん  
おきいよー!!



たつくさん  
元日だよ



みなさん  
あけまして  
おめでとう!!

いせ市民活動センター  
指定管理委託料〔平成23年度〕  
1542万9千円  
利用人数〔平成22年度〕  
6万1462人

## NPPO・ボランティア ただいま活躍中!

### 一色町ふれあいサロン

河北つね子 (☎020914)

能の町、一色町にふれあいサロンが誕生したのは、今から6年半前です。私たちの町も高齢化が進み、一人暮らしの人や老人夫婦だけの家庭が多くなり、あまり外に出ないため、他人との交流が少なくなっていました。

そこで、民生委員が主になり、自治会や文月会(地元の老人会)の協力を得て、お年寄りが孤立しないよう、気楽に集まれる場を設け、「ふれあいサロン」として始めたのがきっかけで、今ではすっかり定着して、お年寄りから大変親しまれています。

毎月1回の開催で、参加者は年々増え、今では平均70〜80人になっていますが、皆さんは次回が待ち遠しくてとても楽しみにしています。

内容は、人とのふれあい、心身の健康と生きがいづくりを目標に、まずは地元の伝統芸能の謡曲合唱で幕を開けます。

そして、第一部はボランティアグループによる唄・踊り・楽器演奏・奇術で楽しんでいただき、第二部は地元出身の元校長・瀧田善樹先生による教養講座で、町の歴史、源氏物語などの文学、時事や常識の勉強をしています。名付けて「よもやま大學」と言っていますが、その中でも先生に教わった「よもやま川柳」の作品が12巻の冊子になり、各自1冊ずついただいで大事にしています。最後に、その作品を紹介します。

○わが町の 七十超えて

○よもやまの 大學仲間

宝もの

# みんな笑顔 伊勢の元気人

## 健康づくり通信

申し込み・問い合わせ 午前8時30分～

健康課(八日市場町・福祉健康センター内)

(☎)2435、FAX(☎)0683

〔参加費などの記載のないものは無料〕

予算額は、すべて平成23年度分です。

### 離乳食教室

とき ①1月16日(月)・②27日(金)、午前10時30分～正午  
ところ ①小俣保健センター、②中央保健センター

対象 市内在住の乳児(①生後6カ月まで、②生後7カ月～11カ月)の保護者

内容 離乳食(①初期～中期、②後期～完了期)のお話と試食

定員 ①25人、②30人(先着順)

申し込み 1月5日(木)から、電話またはFAXで健康課へ

予算額 約32万8千円(16回分)

### 不妊治療医療費助成事業

不妊治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減することを目的に、不妊治療費の一部を助成しています。

対象治療 医師が必要と認めた一般不妊治療・特定不妊治療

要件  
・法律上の夫婦である  
・治療を受けた人が、治療期間中および申請日に市内に住民票がある

※今年度から所得要件がなくなりしました。

助成内容 医療費の自己負担額と、申請に必要な証明

書類

書作成費用の合計額(三重県特定不妊治療費助成事業の交付を受けている場合はその助成額を除く)の2分の1(1年度につき10万円が限度)

※1年度につき助成は1回のみとし、通算5回までを限度とします。

申請 平成23年度分の申請は平成24年3月30日(金)までに、次の申請書類を健康課へ

※3月31日(土)に受診予定の人は、健康課へご連絡ください。

#### 申請書類

- ・伊勢市不妊治療医療費助成金交付申請書
- ・市指定の様式による医療機関等証明書
- ・夫婦の保険証
- ・医療機関などが発行する領収書(原本)
- ・印鑑
- ・預金通帳

- ・三重県特定不妊治療費助成事業決定通知書(県の助成事業を受けた人のみ)

※申請書などは健康課にあ

ります。また、市のホームページからダウンロードできます。

予算額 1000万円(うち県補助金60万円)

### ヘルスメイト料理講習会

とき・ところ・定員 左表のとおり

対象 市内在住の人  
テーマ おいしく塩分を控えた料理

参加費 300円(当日持参)  
持ち物 エプロン、三角巾、米 $\frac{1}{2}$ カップ

#### ヘルスメイト料理講習会

とき	ところ	定員 (先着順)
1月17日(火)	小俣保健センター	35人
1月21日(土)	福祉健康センター	30人
1月25日(水)		30人
1月27日(金)	ハートプラザみその	30人
	山田原公民館 (二見町山田原 173)	20人

※いずれも時間は、午前9時30分～午後1時です。

申し込み 電話またはFAXで健康課へ  
予算額 30万円(60回分)

### 乳がん集団検診の追加募集

乳がんの集団検診について、定員に満たなかった日程の追加募集をします。(左表参照)

※申し込み方法など詳しくは、「広報いせ」12月1日号をご覧ください。

#### 乳がん集団検診の追加募集

検診日	実施場所	定員	
		午前	午後
1月19日(木)	ハートプラザみその	7人	-
2月6日(月)	中央保健センター	31人	-
2月13日(月)	中央保健センター	44人	15人
2月27日(月)	中央保健センター	43人	-
3月2日(金)	小俣保健センター	32人	-
3月5日(月)	二見老人福祉センター	33人	4人

受け付け時間 午前の部:午前10時～11時、午後の部:午後1時～2時30分

## 休日・夜間応急診療所（八日市場町）

	診療時間	診療科目
休日	日曜日・祝日・12月31日 ～1月3日 10:00～17:00 (12:00～13:00を除く)	内科・小児科・歯科
夜間	毎日 19:30～22:00	内科・小児科 (平日夜間は内科医1人体制)

内科・小児科 (☎25) 8795)、歯科 (☎27) 0829)

■重症の人や左表以外の診察  
 救急医療情報センター (☎20) 1199、☎0800-100-1199 (音声自動案内))  
 医療ネットみえのホームページ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>  
 ■子どもの急な病気や事故・薬に関する小児科専門医師による電話相談  
 相談時間 毎日、19:30～23:30  
 電話番号 みえ子ども医療ダイヤル (☎# 8000、☎津 059-232-9955)

予算額 1億1,042万4千円 (うち他町分担金・診療所収入 8,541万円)

主な相談など 予算額 138万3千円 (子育て相談 117回分)、89万7千円 (うち国・県補助金 38万6千円) (成人健康相談 48回分)

とき	ところ	とき	ところ	
①子育て相談		②成人健康相談・成人栄養相談 (成人栄養相談は要予約)		
1月 5日(木)	9:30～11:00	二見老人福祉センター	1月 6日(金) 9:30～11:00	小俣保健センター
	13:30～15:00		1月 12日(木) 13:30～15:00	ハートプラザみその
1月 6日(金)	10:00～11:30	豊浜地区コミュニティセンター	1月 19日(木) 13:30～15:00	中央保健センター
	13:30～15:00	北浜地区コミュニティセンター	1月 25日(水) 9:30～11:00	二見老人福祉センター
1月 10日(火)	9:30～11:00	中央保健センター	③エイズ検査	
	13:30～15:00		毎週火曜日 9:00～11:00	伊勢保健福祉事務所 (県伊勢庁舎内)
1月 17日(火)	9:30～11:00	ハートプラザみその	毎月第2火曜日 17:30～19:00	④こころの健康相談 (要予約)
	13:30～15:00		1月 26日(木) 13:00～15:00	県志摩庁舎
1月 20日(金)	10:00～11:30	城田地区コミュニティセンター	対象 ①②市内在住の人、③④県内在住の人 問い合わせ ①②健康課 (☎27) 2435) ③④伊勢保健福祉事務所 (☎27) 5148)	
1月 24日(火)	9:30～11:00	小俣保健センター		
	13:30～15:00			

### 人権尊重啓発ポスター

## 市長賞・会長賞が決まりました

人権意識を高め、人権尊重の精神を育てるため、市内の小・中学生を対象に人権尊重啓発ポスターを募集しました。

今年は570点の応募があり、審査の結果、市長賞9点と会長賞100点が選ばれ、市長賞に選ばれた皆さんは、12月4日の人権講演会で表彰されました。市長賞の9点は次のとおりです。

事業費 約37万5千円

シリーズ人権

# 一人ひとりが 輝くために

人権政策課 (☎21) 5546)



村林 優さん (中島小1年)



大西 泰正さん (御園小2年)



長岡 天馬さん (御園小3年)



久森 敬太さん (小俣小4年)



柏木 安純さん (御園小5年)



瀬木 みのるさん (小俣小6年)



西口 真央さん (宮川中1年)



古布 武文さん (沼木中2年)



中間庭 輝さん (厚生中3年)

# 図書館へ行こう!

**開館時間** 午前9時～午後7時

**伊勢図書館** ☎② 0077・FAX ② 0078

休館日 毎週水曜日、第2金曜日  
12月28日(水)～1月4日(水)〔年末年始〕

**小俣図書館** ☎⑨ 3900・FAX ⑨ 3902

休館日 毎週火曜日、第2金曜日  
12月29日(木)～1月4日(水)〔年末年始〕

指定管理委託料 1億2,060万円  
入館者数 48万7,198件(平成22年度)

## 伊勢図書館

### おはなし会

**とき** 毎週土曜日、午後2時30分～  
**ところ** 1階・おはなしコーナー  
**内容** 絵本や紙芝居などの読み聞かせ

### あかちゃんえほんのじかん

**とき** 1月26日(木)、午前11時～  
**ところ** 2階・視聴覚室  
**内容** 赤ちゃん絵本の紹介や読み聞かせ、手遊びなど

### 上映会

**とき** 1月8日(日)、午後1時30分～  
**ところ** 2階・視聴覚室  
**内容** 「トータル・リコール」(日本語吹き替え)

### 和綴じ本講座

**とき** 2月5日(日)、午後1時30分～  
**ところ** 2階・視聴覚室  
**対象** 高校生以上  
**内容** 1本の糸で紙を綴じて、1冊の小さな和綴じ本を作ります  
**定員** 10人(先着順)  
**申し込み** 1月21日(土)から、直接・電話・ファクスで同館へ



## 小俣図書館

### おはなし会

★赤ちゃんおはなし会  
1月12日(木)、午前11時～  
★たんぼおはなし会  
1月14日(土)、午後3時～  
★ピッポの会・紙芝居  
1月15日(日)、午前11時～  
※場所は、1階・おはなしのへやです。

### 上映会

**とき** 1月21日(土)、午後2時～  
**ところ** 2階・視聴覚室  
**内容** 世界名作劇場・完結版「フランダーズの犬」(アニメ)

### 図書館おはなし会 & 工作

**とき** 1月28日(土)、午後3時～  
**ところ** 1階・おはなしのへや  
**対象** 3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)  
**内容** おはなしを読んだ後、折り紙で簡単な鬼の箱を作ります

### トランプカルタ大会

**とき** 1月9日(祝)、午後2時～  
**ところ** 2階・会議室  
**対象** 小学生  
**内容** みんなから募集したカルタを使ってトランプゲーム「しんけいすいじゃく」をします



## ブックキャラバン

### 本とおそぼう全国訪問おはなし隊

**とき** 1月9日(祝)、①午前10時30分～11時・②午前11時5分～11時35分  
**ところ** ①駐車場、②2階・ホール  
**内容** ①キャラバンカー見学、②おはなし会

### ボランティア養成講座

#### 「子どもと本と大人のお話」

**とき** 1月25日(水)、午前10時30分～正午  
**ところ** 2階・会議室  
**対象** ボランティア活動中の人、またはボランティアに興味がある人  
**内容** 子どもの読書や、子どもと本を結ぶ大人の役割についてのお話  
**講師** 坂倉加代子さん(NPOよっかいち子どものまち理事)  
**定員** 30人(先着順)  
**申し込み** 直接・電話・ファクスで同館へ

### 学びなおしの高校日本史

**とき** 2月11日(祝)、午後2時～  
**ところ** 2階・会議室  
**対象** 一般  
**内容** 各時代の主な特色を簡潔にたどります  
**講師** 芝崎俊也さん(三重県生活・文化部 生活・文化総務室)  
**定員** 30人(先着順)  
**申し込み** 1月7日(土)から、直接・電話・ファクスで同館へ

昨日の眠りが今日を支え、  
今日の眠りが一生をつくりまします。  
眠りはあなたの人生を支えています。  
年の始め、眠りについて真剣に考えよう!

チャレンジ  
未来が変わる。  
日本が変わる。  
25  
www.challenge25.go.jp

ヒラマツ  
RELAXATION NIGHT LIFE  
SINCE1900  
伊勢市宮町1丁目9-19 ☎0120-23-3591

印刷 広告 デザイン  
自費出版応援  
ホームページ製作

印刷広告全般・三重TV・ITV広告代理店

三重の子育て情報誌  
ワイヤーママ 発行  
WIRE  
WIRE MAMA WIRE

千巻印刷産業(株)

■本社/〒516-0072伊勢市宮後2-9-41 ☎0596-26-0101 FAX 0596-23-0008  
http://www.chimaki.co.jp

■津営業所/津市八町1-12-9 ☎059-213-5555  
■明和オフリン工場/(大淀工業団地内)☎0596-55-4040

千巻印刷

検索

広告

市内のウォーキングコースを紹介④

# 伊勢のまちを楽しくウォーキング

## ～大仏山公園コース～

健康課 (☎27 2435)

ウォーキングは、「いつでも」「だれでも」「どこでも」気軽にできる健康法です。市内の名所や公園などを楽しみながら歩いてみてはいかがでしょうか。検証済みのコースからご紹介します。



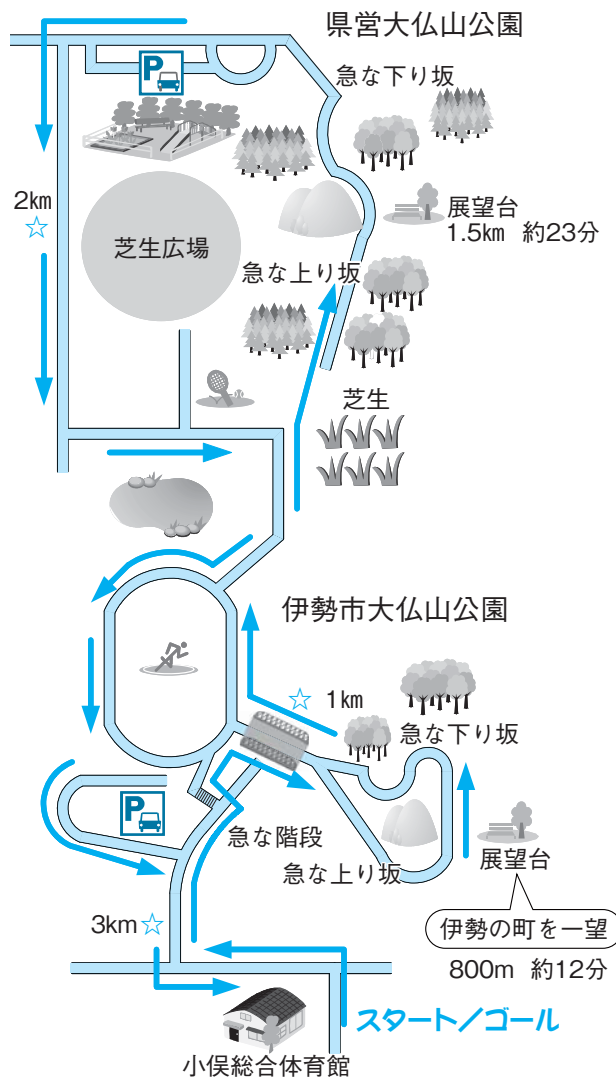
### ウォーキングルート情報

- 距離：約3.3km
- 時間：約45分
- 歩数：約5,500～6,000歩
- 心拍数：約100～120拍/分(最大心拍数の約60%)  
上り斜面では心拍数が約140拍/分(最大心拍数の約70%)まで上昇。
- 起伏：いろいろな地面(砂利・土・芝など)となっていて、起伏はかなり有り
- エネルギー消費量：体重1kg当たり約4.1kcal
- 自覚的運動強度：ややきつい～きつい

体重60kgの人がこのコースをウォーキングした場合

エネルギー消費量246kcal

おにぎり**約1.5個分**が消費されたこととなります  
(おにぎり1個[100g・具なし]168kcalで換算)



他のコースは、市のホームページ「くらしのガイド」-「健康・福祉」-「ウォーキング」に掲載しています。

### ウォーキングコースを募集

市では、皆さんが効果を実感し、楽しみながらウォーキングによる健康づくりに取り組んでいただけるよう、市内のウォーキングコースの運動効果の検証を、皇學館大学と共同で進めています。

そこで、皆さんがよく知る身近なウォーキングコースをご紹介します。募集内容 市内のウォーキングコース(1コース4～6km程度) ※スタート・ゴールは同じ場所、公共施設とします。応募方法 住所・氏名・電話番号・コースを記入(様式は自由で、公共施設など目印となるものを入れてください)し、健康課へご紹介いただいたコースをもとに、安全面や分かりやすさなどを検証し、コースを決定します。

広告

# エース・スクール

小学生から5教科を指導する本格的な塾!



TEL 0596・27・0236(代)

# 情報コーナー

参加費などの記載のないものは無料



## 募集

### 保健福祉社会館管理業務有償ボランティア団体を募集

小俣総合支所生活福祉課  
(☎7862)

市民の皆さんの明るく生きがいのある生活を推進するため、小俣町内に保健福祉社会館を設置しています。利用申請の受け付けや、施設の管理運営をしていただくボランティア団体を施設ごとに募集します。  
対象施設 小俣本町・小俣元町・小俣明野・小俣宮前

小俣湯田の各保健福祉社会館  
活動日時 4月1日～平成25年3月31日、開館日の午前9時～午後5時  
活動内容 施設利用の申請受け付け、施設の清掃・管理など  
募集期間 1月6日(金)～27日(金)

### 総合案内有償ボランティア団体を募集

管財契約課(☎5526)

市役所本館・1階ロビーにある総合案内は、市役所が、分かりやすく、親しみやすいものとなるよう設置しています。

平成24年度も、市民の目



線で親しみやすく、よりよい総合案内にしていきたいために、ボランティア団体を募集します。  
活動日時 4月1日～平成25年3月31日、市役所開庁日の午前8時30分～午後5時15分  
活動内容 問い合わせに応じて各課への案内を行う  
募集期間 1月6日(金)～27日(金)

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。



## 試験

### 消防設備士試験

消防本部予防課(☎1268)

試験種類 ①甲種4類、乙種1・2・3・5・6類、②甲種特・1・2・3・5類、乙種4・7類  
試験日 ①3月3日(土)、②3月4日(日)  
試験場所 三重大学(津市栗真町屋町1577)  
申し込み 1月13日(金)～23日(金)

日(月)電子申請の場合は1月10日(火)～20日(金)に、受験願書を(財)消防試験研究センター三重支部(津市島崎町314、☎津059・226・8930)へ  
※受験願書は、各消防本部、消防署、各県民センター防災室、三重県防災危機管理部消防・保安室、(財)消防試験研究センター三重支部にあります。

### 松阪高等学校通信制課程入試

松阪高等学校

(☎松阪0598・305300)

試験日 3月13日(火)  
試験場所 松阪高等学校  
試験内容 面接・作文  
申し込み 2月24日(金)～29日(水)・午前9時～午後4時(最終日は正午までに願書を同校へ)  
※2月5日(日)・午後2時～3時30分に、学校説明会を開催します。(1週間前までに電話予約が必要)

## 世界へ、そして未来に響く技術の扉

私たちが開くのは、新たな世界へと通じる技術の扉。  
美しい地球環境とエコロジカルなグローバル社会を創造します。

シンフォニアテクノロジーは  
(旧)神鋼電機から社名変更いたしました。

響いてこそ技術  
シンフォニアテクノロジー

シンフォニアテクノロジー株式会社 伊勢製作所 〒516-8550 伊勢市竹ヶ鼻町100 ☎0596-36-1111 <http://www.sinfo-t.jp>

広告





## 催し物

### 日本語ボランティア 養成初級講座

市民交流課内・伊勢市国際交  
流協会事務局(☎②15549)

「日本語ボランティア初  
心者の心構えと基礎知識」  
「外国人が学び初級の日本  
語文法」をテーマに、講座  
を開催します。外国人へ日  
本語を教えてみようと考え  
ている人は、ぜひご参加く  
ださい。

とき 1月21日(土)・22日(日)、  
午前10時〜午後3時

ところ 生涯学習センター  
いせトピア

講師 船見和秀さん(21  
日)、駒田朋子さん(22日)

定員 30人(先着順)

参加費 500円(同協会  
会員は無料)

申し込み 1月10日(火)〜18



日(水)に、直接または電話・  
ファクス・Eメールで同協  
会(FAX②15642、アドレ  
スKouryu@city.ise.mie.jp)へ

### 伊勢市消防出初式

消防本部総務課(☎②1206)

とき 1月7日(土)、午前9  
時30分〜

ところ 県営サンアリーナ  
(サブアリーナ)

内容 式典

※一斉放水などの屋外行事  
は行いません。

予算額(平成23年度) 18万円

### みえアカデミックセミ ナー2011移動教室

生涯学習センター5階トピア  
(☎②0900)

とき 1月29日(日)、午後1  
時30分〜3時(受け付けは

午後1時〜)

ところ 生涯学習センター  
いせトピア・3階研修室

内容 講演「近代三重の歌

人たちが佐佐木信綱をはじ  
めとして〜」久留原昌宏さ  
ん(鈴鹿工業高等専門学校  
教養教育科准教授)

定員 110人(先着順)

申し込み 住所・氏名・ふ  
りがな・連絡先を、電話・

ファクス・Eメールで同セ  
ンター(FAX②10909、ア  
ドレスinfo@setopai.jp)へ

### 就職面接会

伊勢商工会議所(☎②5151)  
商工労政課(☎②15568)

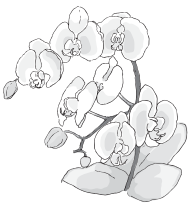
とき 1月20日(金)、午後1  
時30分〜3時30分

ところ 伊勢商工会議所・  
5階大ホール

対象 中・高年齢の再就職  
希望者、U・ターン就職

希望者、すでに学校を卒業  
している未就職者

※事前申し込みは不要です。



## お知らせ

### 都市計画変更案の縦覧

都市計画課(☎②15591)

伊勢都市計画下水道の変  
更案について、次のとおり  
ご覧いただくことができます。  
また、変更案に意見が  
ある人は、意見書を提出す  
ることができます。

### 変更案の縦覧

とき 1月16日(月)〜30日(月)  
ところ 同課、各総合支所  
地域振興課、伊勢図書館

※変更案については、市の  
ホームページでもご覧いた  
できます。

### 意見書の提出

提出資格 市民または利害  
関係者

提出方法 1月30日(月)まで

に、意見書を直接または郵  
送・ファクスで同課(〒516

18601岩渕1丁目7-29、FAX  
②15585)へ



広告

片付け仕事 不用品の処分 家具移動  
ダン21本から

引越のことなら  
地元の  
当社に おまかせ下さい!!!



見積り無料

商店・会社の専属車も、ご相談に応じます。

0120  
FreeDial

0120-28-3001

引越 宅急便 緊急荷物

☆一個の荷物から集配致します。

TSUTA  
TRANSPORT

(有) つた運輸

伊勢市小俣町宮前704の3

TEL(0596)28-3000(代)

## 高額医療・高額介護の費用負担を軽減

国民健康保険について：医療保険課国民健康保険給付係  
 (☎05646)  
 後期高齢者医療制度について：三重県後期高齢者医療広域連合(☎津059・221・6884、医療保険課福祉医療係(☎215552))  
 介護保険について：介護保険課(☎215560)

## 医療保険＋介護保険の自己負担限度額

■後期高齢者医療制度以外の医療保険に加入している場合

所得区分	70歳未満	所得区分	70歳～74歳
上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円
一般	67万円	一般	56万円
区分Ⅰ・Ⅱ	34万円	区分Ⅱ	31万円
		区分Ⅰ	19万円

### 【国民健康保険被保険者の場合】

現役並み所得者：同一世帯に課税所得145万円以上の70歳～74歳の国民健康保険被保険者がいる世帯

上位所得者：世帯員全員の所得の合計が600万円を超える世帯

区分Ⅱ：世帯主および同一世帯の国民健康保険被保険者全員が住民税非課税である世帯

区分Ⅰ：世帯主および同一世帯の国民健康保険被保険者全員の所得が一定以下（年金収入80万円以下など）の世帯

※国民健康保険以外の医療保険の場合は、所得区分の判定基準が異なることがありますので、各医療保険者へ問い合わせてください。

### ■後期高齢者医療制度に加入している場合

所得区分	後期高齢者医療制度加入者	現役並み所得者：同一世帯に課税所得145万円以上の後期高齢者医療制度の被保険者がいる世帯
現役並み所得者	67万円	区分Ⅱ：世帯員全員が住民税非課税である世帯
一般	56万円	区分Ⅰ：世帯員全員の所得が一定以下（年金収入80万円以下など）の世帯
区分Ⅱ	31万円	
区分Ⅰ	19万円	

医療保険と介護保険の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減するため、自己負担限度額を超えて負担した金額を「高額医療・高額介護合算療養費」として払い戻します。

対象世帯 医療保険と介護保険の両方の自己負担をしている世帯

払い戻し金額 1年間(平成22年8月～平成23年7月)に支払った医療保険と介護保険の世帯内の自己負担額の合計額から、左表の

自己負担限度額を差し引いた金額を払い戻します

※医療保険とは、国民健康保険・後期高齢者医療制度・被用者保険などです。

※同じ世帯であっても、加入している医療保険ごとに、それぞれ別に計算します。

※自己負担限度額を超えた金額が500円以下の場合には、払い戻されません。

申請方法 1月下旬以降に払い戻し金額を計算し、該当者に通知しますので、申請書を医療保険課へ

※平成22年8月～平成23年7月の間に、次の事項に該当する人は、通知できない場合があります。該当すると思われる人は、医療保険課または介護保険課へ問い合わせてください。

- ・転入・転出をした
- ・他の医療保険から、国民健康保険または後期高齢者医療制度へ移った
- ・市外の介護保険に加入していて、介護サービスを利用していた
- ・死亡した

1月22日(日) 市役所停電に伴うサービスの一時停止

管財契約課(☎05526)

電気点検に伴い、市役所本庁舎が停電します。

この停電により、次のとおりサービスが一時停止します。点検終了後は順次復旧していきますので、ご理解・ご協力をお願いします。

サービス停止日時 1月22日(日)、午前4時～10時(予定)

停止するサービス 市のホームページ、土砂災害情報相互通報システム、電子入札システム、自動交付機(本庁舎・各総合支所)

※公共施設仮予約システム (<https://www.task.asp.net/cul>) (<https://www.task.asp.net/cul>) (og/kr242039.task) については、直接アクセスすれば利用できます。

### 伊勢志摩リハビリテーション専門学校

リハビリのスペシャリスト 理学療法士を育成

**AO入試(後期)エントリー受付中!**

■AO入試(後期)は試験日を自由に変更することが出来る入試です。  
 出願期間：2011年10月1日(土)～2012年3月24日(土)消印有効  
 ※AO入試(後期)は定員になり次第、終了となります。

その他の入試

■一般入試・社会人入試 試験日：2012年3月30日(金)  
 出願期間：2012年3月1日(木)～3月28日(水)消印有効

願書無料送付中! お電話でご請求下さい。

【お問い合わせ先】TEL.0596-24-2540


 学校法人協栄学園  
 伊勢志摩リハビリテーション専門学校 理学療法学科 昼間部4年制  
 伊勢市御園町高向1658 <http://www.kyoeigakuen.ac.jp/>

## 学校の体育施設の利用

生涯学習・スポーツ課

(☎278991)

市では、市立小・中学校の体育施設(体育館・運動場など)を開放し、団体が利用できるようにしています。

平成24年4月～平成25年3月に施設の利用を希望する団体は、事前に登録する必要がありますので、申請をしてください。

申請期間 2月1日(水)～15日(水)(各施設の休業日を除く)

※今回から申請期間が1カ月早くなりましたので、ご注意ください。

### 申請先

- 旧伊勢市の学校：各学校
- 二見町の学校：二見公民館
- 小俣町の学校：小俣総合体育館

- 御園町の学校：御園B&G 海洋センター

※学校や市の行事が行われるときは利用できません。

また、複数の団体が同じ日に利用を希望した場合、学区内にある団体を優先します。

使用料(照明を使用した場合のみ必要) 左表のとおり

### 学校施設開放の対象施設と使用料

施設	学校名	使用料
体育館	小俣小、明野小、御園小、倉田山中、五十鈴中、厚生中、宮川中、港中、二見中、小俣中、御園中	全面：1,000円／2時間 片面：500円／2時間
	上記以外の小・中学校	全面：500円／2時間
運動場	宮川中、小俣中、二見中	全面：1,000円／1時間
	御園小	全面：500円／1時間
テニスコート	小俣中、御園中	1コート：300円／1時間

使用料収入(平成23年度予算) 700万円

※施設開放委託料・水道光熱費などに使われます。

## 平成24年度の償却資産申告をお忘れなく

課税課固定資産税係

(☎275536)

平成24年1月1日現在、市内に事業用の償却資産を所有している人は、1月31日(火)までに同係へ申告書の提出をお願いします。

※償却資産とは、会社や個人で、工場・商店・飲食店・農業・アパート経営などをしている人が、その事業のために所有している構築物・機械・器具・備品などの固定資産のことをいいます。(例：ビニールハウス、受変電設備、アスファルト舗装、大型特殊自動車、パソコン、事務机、ルームエアコン、厨房設備、看板など)

### eLTAXによる電子申告

伊勢市ではeLTAX(地方税の電子申告)を導入しており、従来は紙で行っていた償却資産の申告について、自宅や事務所のパソコンからインターネットを

利用して手続きすることができます。

● eLTAXのホームページ (<http://www.eltax.jp>)

● サポートデスク(☎0570・081459)

### 償却資産保有状況の調査

適正・公平な課税を行うため、償却資産の保有状況について、実地調査または固定資産台帳の郵送による調査を行うことがありますので、その際はご協力をお願いいたします。

## 三重県伊勢庁舎 新庁舎へ移転

伊勢県民センター総務・生活課 (☎275111)

県伊勢庁舎は、平成23年12月26日(月)から新庁舎へ移

転し、全ての業務を新庁舎で行うこととなりました。

新庁舎は、これまで庁舎があった場所の東側にあります。

※駐車場については、しばらくの間、これまでの庁舎の駐車場をご利用ください。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いたします。

### 新庁舎

住所 〒516-8566 伊勢町62-8-2  
電話番号 ☎275111 (代表)

※各事務所の電話番号は変更ありません。



## ◆伊勢やすらぎ公園新墓所販売中(もくせい)

- ①すべて東向き
- ②通路が自然土舗装
- ③やすらぎ公園のどまん中(4つの駐車場に近い)
- ④2m23万円より
- ⑤建墓期間制限無し

お問い合わせ(☎2815390) 中村石材店  
伊勢市上地町2691-48 伊勢問屋センター内



広告

国民健康保険料(税)・  
後期高齢者医療保険料・  
介護保険料

納付済み額を  
はがきで通知

国民健康保険料(税)について  
：医療保険課国民健康保険料  
係(☎055550)  
後期高齢者医療保険料につ  
いて：医療保険課福祉医療係(☎  
055552)  
介護保険料について：介護保  
険課(☎05564)

平成23年中に支払った国  
民健康保険料(税)、後期高  
齢者医療保険料、介護保  
険料の納付済み額を、1月下  
旬に、はがきでお知らせし  
ます。

市・県民税の申告と所得  
税の確定申告の社会保険料  
控除の対象になりますので、  
利用してください。  
※はがきは、保険料ごとに  
別々に送付します。

予算額(平成23年度) 約7  
48万円(通知作成委託料・  
郵送料)

国有地を先着順に売却

津財務事務所管財課

(☎津059・222・9571)

同事務所では、次の物件  
の購入申し込みを先着順で  
受け付けています。購入を  
検討している人は、まず同  
所へ問い合わせてください。  
申し込み期間 3月1日  
(木)午後5時まで(土曜日・  
日曜日・祝日を除く)  
※郵送による申し込みも可  
能ですが、持参による申し  
込みを優先します。  
※先着順ですので、売却済  
みとなる場合もあります。

国有地の売却物件

所在地	東大淀町字大浜 2番36ほか2筆	東大淀町字大浜 2番40
地目	原野・公衆用道路 (現況：雑種地)	原野 (現況：雑種地)
地積	1,718.31㎡	1,012.79㎡
用途地域	都市計画区域内 (用途地域指定無し)	
売却価格	360万円	212万円

戦後強制抑留者の皆さんへ  
平成24年3月31日まで

特別給付金を支給

独立行政法人平和祈念事業特  
別基金(☎東京03・5860・  
2748)

対象 戦後強制抑留者で、  
平成22年6月16日に日本国  
籍を有する存命の人  
請求期間 平成24年3月31  
日(土)まで  
※請求書をお持ちでない人  
は、同法人へご連絡くださ  
い。

平成24年経済センサ  
ス活動調査を実施

情報調査室(☎05507)

全ての企業・事業所を対  
象に、2月1日現在で経済  
センサス活動調査が行われ  
ます。  
1月末日までに調査票を  
お届けしますので、回答を  
お願いします。

予算額(平成23年度) 769  
万7千円(全額が国からの  
交付金)

宝くじ助成で

コミュニティの活性化

市民交流課(☎05563)

(財)自治総合センターから、  
平成23年度宝くじ普及広報  
事業の助成を受け、次のと  
おりコミュニティの活性化  
の支援を行いました。  
今後、地域コミュニテ  
ィ醸成に努めていきます。

光の街区自治会  
の整備  
放送設



平成24年  
2月1日(水)  
経済センサス  
活動調査

経済センサス活動調査は、暮らしや地域などをより良くするために、  
あなたのお店、あなたの会社についてお伺いする大切な調査です。  
正確な統計をつくるために、調査への回答をよろしくお願いします。

「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。

調査票は平成24年1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。

■この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。

■提出された内容は統計作成の目的以外(税の資料など)には、絶対に使用しません。

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

経済センサス

検索

# ケーブルテレビ番組案内

※詳しくは、アイティービーのチャンネルガイド・ホームページ・電子番組表 (EPG) をご覧ください。

## 伊勢市行政チャンネル (デジタル 123ch / アナログ 10ch)

広報広聴課 (☎21-5515)

番組制作・放送予算額〔平成23年度〕 2,389万7千円

### 特集番組

放送時間 午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時～

1/1～10 伊勢市長新春のあいさつ

1/1～31 小中学校の適正規模化・適正配置の説明会と意見の募集 (16日からは手話通訳または文字による解説付き)

### おしらせ番組

放送時間 午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時～

12/31～1/6 市からのおしらせ、健康づくり通信、まちの話題 1/7～13 市からのおしらせ、市民活動ニュース、まちの話題 1/14～20 市からのおしらせ、ボランティア団体紹介、まちの話題 1/21～27 市からのおしらせ、健康づくり通信、まちの話題 1/28～2/3 市からのおしらせ、まちかどご意見板、まちの話題

## アイティービーコミュニティチャンネル (デジタル 121ch / アナログ 8ch)

(株)アイティービー (☎フリーコール 0120・270・089)

放送時間 午前6時～翌日午前2時

### 年始特別番組「元日ニュース」(20分番組)

新年を迎えた各地区の様子を放送します。

放送日時 1月1日(祝)、午後1時～・3時～・5時～

### アイティービー・トピックス

●月曜日・水曜日・金曜日の午前7時に更新

※1月6日(金)から通常放送します。

### 企画番組など (内容が更新される週を掲載しています)

1/7～13 年寄万歳～百歳になったら～、放課後クラブ、宮川インフォメーション、歴史街道、わくわくデジタルライフ (前半) 1/14～20 探歩々隊、プレゼントください!、アニマル・パーク、レディース・アングラー 1/21～27 ぐるぐるグルメ、8ミリフィルムに残る風景、ひよこくらぶ、伊勢音楽堂、わくわくデジタルライフ (後半) 1/28～2/3 散歩、トップに聞く、高齢者の健康、美し国の時間、日本の暮らしのぞき箱  
※1月1日～6日は特別編成で放送します。

# みんなのひろば

MINNA no HIROBA

このコーナーは、市民団体の皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載がないものは無料です。

## 参宮木札配布 ボランティア募集

伊勢旅人おもてなしの会  
(☎21-5565〔市観光企画課〕)

時 1月21日～3月31日の毎週土曜日、10:00～12:00ごろ 所 伊勢市観光協会前(外宮前) 対 伊勢のことが大好きで、旅行者におもてなしをしたい方 内 参宮木札を、伊勢の説明をしながら観光客にお渡しするボランティアです。興味のある方、一緒にやりませんか。 申 1月31日(火)までに同会へ

## 里神楽「萬歳楽」

まんさいらく  
楠部町萬歳楽保存会  
(☎24-3311〔楠部町公民館〕)

時 1月15日(日)、10:00～ 所 榎樟尾神社(四郷小学校前) 内 楠部町に古くから伝わる萬歳楽(鬼打・豊年舞)、もちまき

## 新春ダンスパーティ

伊勢市老人クラブ連合会芸寿会  
ダンス部・松月さん(☎28-2319)

時 1月7日(土)、13:30～15:30 所 福祉健康センター・2階娛樂室 対 社交ダンスの好きな人 内 美しい音楽に包まれて、社交ダンスを楽しみます。 料 200円(お茶・お菓子付き)

申し込み締め切り 3月1日号=1月13日(金)  
3月15日号=1月31日(火)

時日時 所場所 対対象 内内容  
定定員 料料金 申申し込み

## 海外高校・大学進学相談会

NPO法人青少年異文化交流推進協会  
(☎フリーダイヤル0120-52-9686)

時 1月21日(土)、13:00～16:30 所 三重県総合文化センター(三重県文化会館・小会議室) 対 県内の中学生・高校生・大学生および保護者、教育関係者 内 米国公費高校留学・大学奨学金留学(返済不要)・条件付大学進学および留学基礎知識をお話します。気軽にご参加ください。 定 30人(先着順) 申 1月20日(金)までに同協会へ

## 10/9~11/23 市民芸能祭

10月9日～11月23日の日曜日と祝日に、生涯学習センターいせトピアと観光文化会館で「第55回伊勢市民芸能祭」が開催されました。

8つの部門それぞれが自主運営により上演を行い、市内を拠点に活躍する舞台芸能団体70団体1,595人が出演し、延べ2,681人が来場しました。

来場者の皆さんは、優雅な音色に聴き入り、優美な芸能に魅了され、楽しいひとときを過ごしました。



## 11/20 いせスポーツフェスティバル

市民の皆さんにスポーツを体験してもらおうと、「いせスポーツフェスティバル」が開催されました。

午前中はシンポジウムが行われ、午後からは市民ダンスフェスティバル、ウォーク&ラリーのほか、平田勝男さん(元阪神タイガース)による野球教室と高林祐介さん(トヨタ自動車陸上長距離部)による陸上教室が行われました。

スポーツ教室に参加した子どもたちは、一流選手からの指導を受け、目を輝かせていました。



## 11/17・18 有緝小で環境出前授業

市では、学校での環境学習の充実を目指し、9月30日に、京セラ株式会社三重伊勢工場および中部電力株式会社と「環境教育に関する協定」を締結しました。

17日と18日の両日、この協定に基づき、有緝小4年生児童を対象に、太陽電池について考える環境出前授業が行われ、児童らは、太陽光パネルに光を当ててモーターを動かす実験をしたり、屋外に出て太陽電池を使った玩具を動かしたりしながら、環境への理解を深めていました。



## 二見町で防災訓練

二見町では、東日本大震災の教訓を踏まえ、津波警報が発表された際には「より高く、より遠く」へ避難するよう、各自治区で防災訓練が行われています。

11月には4自治区で訓練が行われました。



### 人の動き (11月末)



総人口	133,331人(-118人)
世帯数	53,811世帯(-48世帯)
男性	63,197人(-55人)
女性	70,134人(-63人)

# 1月の無料相談

時とき 所ところ 対対象 定定員 申申込み 方相談方法  
問問い合わせ

## 法律

※担当弁護士が、既に相手方の相談を受けている場合は、相談を受けることはできません。

時 毎週月曜日、午後1時30分～3時30分〔1月2日は、年始休業のため行いません。また1月9日は祝日のため、1月10日(火)に行います〕 所 広報広聴課 (☎② 5515) 対 市内に住所を有する人 定 8人(定員を超えた場合は抽選) 申 相談日当日の午後1時15分までに広報広聴課へ来所

時 1月12日(木)、午後1時30分～3時30分(抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 小俣保健センター 対 市内に住所を有する人 定 4人(定員を超えた場合は抽選) 申 1月5日(木)～11日(水)に、社会福祉協議会小俣支所 (☎② 0509) へ来所または電話

時 1月19日(木)、午後1時30分～3時30分(抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 ハートプラザみその・多目的室 対 市内に住所を有する人 定 4人(定員を超えた場合は抽選) 申 1月12日(木)～18日(水)に、社会福祉協議会御園支所 (☎② 6617) へ来所または電話

時 2月2日(木)、午後1時30分～3時30分(抽選のため午後1時15分までに来所が必要) 所 福祉健康センター 対 市内に住所を有する人 定 4人(定員を超えた場合は抽選) 申 1月26日(木)～2月1日(水)に、社会福祉協議会伊勢支所 (☎② 2425) へ来所または電話

※1月中に申し込みを開始するため、今月号に掲載しています。

## 消費生活・多重債務 (消費者被害の相談・クレジット・消費者金融など)

時 月曜日～金曜日、午前9時～正午・午後1時～4時  
所 伊勢市消費生活センター (☎② 5717)

### 司法書士による相談

時 第3木曜日(1月19日)、午前9時30分～11時30分(受け付けは午前11時まで) 所 市役所本館・2階第1会議室 定 4人(先着順) 申 1月4日(水)・午前9時から、伊勢市消費生活センター (☎② 5717) へ電話

## 交通事故

時 第3水曜日(1月18日)、午後1時～3時 所 広報広聴課 (☎② 5515) 定 4人(先着順) 申 相談日当日の午前8時30分～午後2時30分に、広報広聴課へ来所または電話

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 所 三重県交通事故相談窓口〔三重県栄町庁舎・3階〕 (☎津 059・228・7350)

## 行政

時 第2火曜日(1月10日)、午後1時～3時 所 二見生涯学習センター 問 二見総合支所地域振興課 (☎④ 1111)

時 第3火曜日(1月17日)、午後1時～3時 所 広報広聴課 (☎② 5515)

時 第4火曜日(1月24日)、午後1時～3時 所 小俣公民館 問 小俣総合支所地域振興課 (☎② 7858)

## 登記

時 第2火曜日(1月10日)、午後1時～4時(受け付けは午後3時まで) 所 広報広聴課 (☎② 5515)

## 人権

時 第2木曜日(1月12日)、午後1時～4時(受け付けは午後3時まで) 所 広報広聴課 (☎② 5515)

時 毎週火曜日・水曜日・金曜日、午前9時30分～午後4時30分 所 津地方法務局伊勢支局 (☎③ 6158)

## 公証 (遺言・契約証明)

時 第1木曜日(1月5日)、午後1時～4時(受け付けは午後2時まで) 所 広報広聴課 (☎② 5515)

## 家庭児童 (児童虐待など)・女性 (DVなど)

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後5時 所 こども家庭相談センター (☎② 5709)

## 母子

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後5時 所 こども課 (☎② 5561)

## 乳幼児

時 月曜日～金曜日、午前9時～午後4時 所 大世古保育所 (☎③ 3676)

## 小・中学生 (子育ての悩みや不安・不登校・いじめ・友人関係・学習のことなど)

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分  
所 スマイルいせ〔小俣総合支所・3階〕 (☎② 7867)

### 臨床心理士によるカウンセリング(要予約)

時 月曜日・水曜日・金曜日・午前9時～午後3時、火曜日・木曜日・午前9時～午後5時 対 小・中学生および保護者

## 青少年 (非行問題など)

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分  
所 青少年相談センター〔小俣総合支所・2階〕 (☎② 7894)

## 就職

時 1月10日(火)・24日(火)、午前10時～午後4時 所 サンライフ伊勢 対 市内に在住または通勤している35歳以下の人またはその保護者、学校の進路担当教諭 定 5人(先着順) 申 おしごと広場みえ (☎津 059・222・3309) へ電話

## 障がい者・障がい児 (福祉サービスの利用相談・日常生活や就労の相談支援など)

時 月曜日～金曜日・午前9時30分～午後6時、土曜日・日曜日・祝日・午前9時30分～午後4時30分(実施しない場合があります) 所 障害者相談支援センター「プレス」(岩渕2丁目4-9、☎② 6525) 方 電話・来所・訪問

## 精神障がい者・知的障がい者 (福祉サービスの利用計画作成など)

時 月曜日～金曜日、午前10時～午後4時 所 NPO 伊勢ふるさと会・心の相談室「ひかり」(大世古3丁目1-89、☎② 8204) 方 電話・来所・訪問(来所・訪問は要予約)

## 高齢者在宅介護

時 月曜日～金曜日、午前8時30分～午後5時15分  
所 地域包括支援センター (☎② 5583)、東地域包括支援センター (☎④ 1165)、西地域包括支援センター (☎② 5055)、南地域包括支援センター (☎② 0080)

時 毎日24時間対応 所 各在宅介護支援センター〔神路園 (☎② 6012)、双寿園 (☎③ 9231)、白百合園 (☎② 1511)、山咲苑 (☎③ 8000)、正邦苑 (☎③ 1800)、みなと (☎③ 0811)、楽寿苑 (☎③ 0050)、二見ふれあいプラザ (☎④ 4423)、小俣 (☎② 1155)〕 方 電話・来所

## 心配ごと

時 第1水曜日(1月4日)、午後1時～3時 所 小俣保健センター 問 社会福祉協議会小俣支所 (☎② 0509)

時 第2水曜日(1月11日)、午後1時～3時 所 福祉健康センター 問 社会福祉協議会伊勢支所 (☎② 2425)

時 第3水曜日(1月18日)、午後1時～3時 所 ハートプラザみその・多目的室 問 社会福祉協議会御園支所 (☎② 6617)

時 第4水曜日(1月25日)、午後1時～3時 所 社会福祉協議会二見支所〔二見ふれあいプラザ内〕 (☎④ 3994)

予算額〔平成23年度〕4,143万4千円(市主催のみ)



# 伊勢市健康医療ダイヤル24

71-ダイヤル  0000-0000 (通話料無料)

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。

問い合わせ 健康課 (☎2435)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています

## 広報いせ 第84号

発行日/平成24年1月1日

発行/伊勢市

編集/情報戦略局広報広聴課



伊勢市  
携帯サイト

伊勢市役所

検索

〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号  
TEL 0596-21-5515 FAX 0596-22-9699  
パソコン <http://www.city.ise.mie.jp>  
携帯 <http://www.city.ise.mie.jp/m/>  
Eメール [ise-koho@city.ise.mie.jp](mailto:ise-koho@city.ise.mie.jp)  
印刷 千巻印刷産業株式会社

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。

広報いせ発行事業費(平成23年度予算) 約2,400万円(24回分)

この広報紙は、再生紙を使用しています。